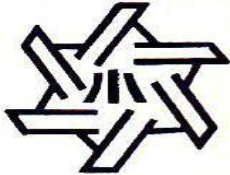


# 二小通信

令和 7年 1月31日  
東久留米市立第二小学校  
校長 井上 淳  
2月号

TEL042-471-0134 Fax042-472-7981

\*学校ホームページ <http://www.higashikurume-school01.jp/~dai2-e/>



## 『教育目標』

- ◇ 考える子
- ◇ 仲よくする子
- ◇ じょうぶな子

## 運動の二極化を解消し、豊かなスポーツライフの実現を目指して

### ～運動って楽しいな またやりたいな～

教務主任 神永 雅人

先月、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果を返却しました。この調査は、体力・運動能力を評価する新体力テストと運動頻度や運動時間などの生活習慣のアンケートから、運動に関しての状況を把握し、その改善に役立てることを目的に行われています。ご家庭でもぜひ、一緒に見ていただき今後の参考にさせていただけたらと思います。

さて、昨今、運動の二極化が指摘されています。運動の二極化とは、運動をする人とならない人の運動量に差が生まれることです。その原因としては外遊びを行う時間や場所の変化、習い事、ゲームやスマホなどのスクリーンタイムの増加など、さまざまな要因が挙げられています。

小学校学習指導要領における体育科の目標は「生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目指す。」とされています。

豊かなスポーツライフの実現には、運動を好きになることが欠かせません。「運動を好きになること」とは具体的に、「運動って楽しいな。」と何度も実感し、「またやりたいな。」と思えるようになることです。体育学習においてこの実感を得て、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成していけるよう、教職員一同、今後も全力を尽くして参ります。ご家庭でも、ぜひ運動の機会を作っていただき、学校と家庭が連携しながら、昨今指摘されている運動の二極化を解消していければと思います。

今月は体力アップウィークがあります。体力アップウィークでは中休みと体育の学習時間に持久走を行います。持久走は、自身の7割程度の力で一定の距離や時間を走り切る運動です。「同じペースで走り続けること」を目標に行います。昭和24年に日本の学校教育に取り入れられ、以来70年以上の長きにわたり、取り組まれています。この体力アップウィークの活動を通して、「運動って楽しいな。」「またやりたいな。」と実感してほしいと思っております。ご家庭でも話を聞いていただき、励ましの声をかけていただけたらと思います。

今年度も残り少なくなりましたが、第二小学校の子供たち一人一人が健やかに成長できますよう、引き続き、家庭・地域・関係機関の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。